

DVStorm-RT

セットアップマニュアル - 補足 -

V1.0J

canopus

ご使用の前に

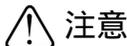
絵表示について

本製品を安全に正しくお使いいただくために、以下の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

人が死亡または重傷を負う恐れのある内容を示しています。



注意

けがをしたり財産に損害を受ける恐れのある内容を示しています。

絵表示の意味



この記号はしてはいけないことを表しています。



この記号はしなければならないことを表しています。



この記号は気をつける必要があることを表しています。

ご購入製品を使用される際の注意事項

ここでは、ご購入製品を使用されるときにご注意いただきたい事柄について説明しています。



警告



健康上のご注意

ごくまれに、コンピュータのモニタに表示される強い光の刺激や点滅によって、一時的にてんかん・意識の喪失などが引き起こされる場合があります。こうした経験をこれまでになされたことがない方でも、それが起こる体質をもっていることも考えられます。こうした経験をお持ちの方や、経験をお持ちの方の血縁にあられる方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。



製品のご利用についての注意事項

医療機器や人命に関わるシステムでは、絶対にご利用にならないでください。製品の性質上、これらのシステムへの導入は適しません。



製品の取り付けおよび取り外しに関する注意事項

製品の取り付けおよび取り外しを行う場合必ずパソコン本体および周辺機器の電源を切り、さらに電源ケーブルをコンセントから抜いた状態で行ってください。パソコン本体および周辺機器の電源を入れたまま製品を取り付けたり取り外したりした場合、製品やパソコン本体、周辺機器および周辺機器に接続されている機器の一部が破壊される恐れがあります。また、パソコン本体および周辺機器の電源ケーブルをコンセントから抜かず、パソコン本体や周辺機器の筐体(電源ユニットなど)、機器の金属部分に触れた場合には感電する恐れがあります。



静電気に関する注意事項

製品に静電気が流れると製品上の部品が破壊される恐れがあります。各コネクタや部品面には直接手を触れないでください。静電気は衣服や人体からも発生します。製品に触れる前に、一旦接地された金属製のものに触れてください(体内の静電気を放電することになります)。



注意



消費電流に関する注意事項

複数の拡張ボードをパソコンに取り付けるときは、ご購入製品を含めたすべての製品の消費電流の合計がパソコンの最大供給電流を超えていないことを必ず確認してください。全ボードの消費電流の合計がパソコンの最大供給電流を超えたりするなどの動作条件を満たさない環境で使用し続けると、システムが正常に動作しない場合やシステムに負荷がかかり、パソコンが故障する原因となる恐れがあります。消費電流のわからない製品については、その製品の取扱説明書をご覧ください。メーカーに直接お問い合わせいただいております。



他社製品と併用されるときのご注意事項

他社製品と併用されるときご購入製品が正常に動作しないことがあり、そのためにシステムが本来の目的を達成することができないこともあります。あらかじめ、製品単体の環境でご購入製品が正常に動作することをご確認ください。また、他社製品との併用によってご購入製品が正常に動作しないのであれば、その他社製品とご購入製品との併用はお止めください。



その他の注意事項

製品は指定された位置に指示通り取り付けください。指示通りに取り付けられていない場合、製品の金属部分とパソコンの金属部分が接触してショートするなどの要因で、製品やパソコン本体・周辺機器が破壊される恐れがあります。製品を取り扱うときは手など皮膚を傷つけないよう十分にご注意ください。ハードウェアの仕様上、製品のパネル、コネクタ、エッジ、裏面は金属のピンが突出していることがあります。製品を取り付けたり取り外したりするときは、製品全体を軽く包み込むようにお持ちください。動作中の製品は熱により非常に熱くなります。長時間使用した製品に手を触れる際には、十分にご注意ください。

お問い合わせについて

ご使用方法や、この内容について不明な点、疑問点などがございましたら、カノープス株式会社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

カノープス株式会社

〒651-2241 神戸市西区室谷1-2-2

テクニカルサポート

TEL.078-992-6830

祝祭日および当社指定休日を除く月～金

10:00～12:00、13:00～17:00

ご注意

- (1) 本製品の一部または全部を無断で複製することを禁止します。
- (2) 本製品の内容や仕様は将来予告無しに変更することがあります。
- (3) 本製品は内容について万全を期して作成いたしました。万が一不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきの事がございましたら、当社までご連絡ください。
- (4) 運用した結果については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- (5) ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。
- (6) 本製品付属のソフトウェア、ハードウェア、マニュアル、その他添付物を含めたすべての関連製品に関して、解析、リバースエンジニアリング、デコンパイル、ディスアセンブリを禁じます。
- (7) カノープス、Canopusおよびそのロゴは、カノープス株式会社の登録商標です。
- (8) DVStorm-RT、StormEdit、StormVideo、StormNavi、StormAudio、StormTest、StormBayはカノープス株式会社の商標です。
- (9) MS、Windowsは米国マイクロソフト・コーポレーションの登録商標です。また、その他の商品名やそれに類するものは各社の商標または登録商標です。

表記について

本書は、仕様変更により変更となったDVStorm-RTのインストール手順およびアプリケーション『MEDACRUISE』の操作方法について説明した補足マニュアルです。『MEDACRUISE』の操作方法については、インストール後に作成されるオンラインマニュアルも、併せてご参照ください。

本書に記載されていない情報が記載される場合がありますので、ディスクに添付のテキストファイル・オンラインマニュアルも必ずお読みください。

本書での説明と実際の運用方法とで相違点がある場合には、実際の運用方法を優先するものとします。

本書はパソコンの基本的な操作を行うことができる方を対象に書れています。特に記載の無い操作については、一般的なパソコンの操作と同じように行ってください。

本書では、Microsoft® Windows® operating system、Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system、Microsoft® Windows NT® operating system、Microsoft® Windows® 2000 operating systemおよびMicrosoft® Windows® XPをWindows 98 SE、Windows Me、Windows NT、Windows 2000、Windows XPと表記します。

説明の便宜上、実際の製品とイラスト及び画面写真が異なる場合があります。画面写真は開発中のものです。

警告

著作権について

テレビ放送やビデオなど、他人の作成した映像/音声をキャプチャしたデータは、動画、静止画に関わらず個人として楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。また、個人として楽しむ目的であっても複製が制限されている場合があります。キャプチャしたデータのご利用に対する責任は当社では一切負いかねますのでご注意ください。

DVStorm-RT
セットアップマニュアル - 補足 -
Version 1.0J
April 26, 2002
Copyright © 2001-2002 Canopus Co., Ltd.
All rights reserved.



目次

第1章 インストール 1

1. インストール	2
1-1. ドライバのインストール(Windows 98 SE の場合)	3
1-2. ドライバのインストール(Windows Me の場合)	5
1-3. ドライバのインストール(Windows 2000 の場合)	6
1-4. ドライバのインストール(Windows XP の場合)	8
1-5. アプリケーションの一括インストール	9
1-6. 専用アプリケーションのインストール	10
1-7. QuickTime のインストール	12
1-8. Windows Media 関連のインストール	13
1-9. MPEGソフトエンコーダのインストール	13
1-10. MEDIACRUISE のインストール	15
1-11. SoftXplode のインストール	17
2. アンインストール	18

第2章 MEDIACRUISE を使う 19

1. MEDIACRUISE での録画・再生	20
1-1. VIDEO モードにする	20
1-2. キャプチャフォーマットを変更する	21
1-3. VIDEO PLAYER タブのメニュー	22
VIDEO PLAYER モードでのメインコントローラの機能	22
VIDEO PLAYER モードでのサブコントローラの機能	23
1-4. VIDEO RECORDER タブのメニュー	24
VIDEO RECORDER モードでのメイン・サブコントローラの機能	24
VIDEO RECORDER モードで使用する設定メニューについて	25
1-5. 録画する	28
1-6. 再生する	30

第1章

DVStorm-RT

インストール

この章では、DVStorm-RTのドライバおよびアプリケーションのインストール方法について説明します。

- ・インストール
- ・アンインストール

1 インストール

DVStorm-RTを新規でインストールする場合は、次頁以降の手順にしたがってインストールを行ってください。

DVStorm-RTのドライバおよびDVStorm-RT専用アプリケーション(Premiere Edit プラグインを含む)のインストールを行う前に以下の事項をご確認ください。Windows NT 4.0環境でご使用の場合、ドライバのインストールは専用アプリケーションのインストールと同時にいきます(『1-6. 専用アプリケーションのインストール』参照)。

インストールおよびアンインストール作業を開始する前に、現在起動しているすべてのアプリケーションや常駐ソフトウェアを終了してください。
今後アプリケーションのアップデートを行う場合は、ドライバのアップデートもあわせて行うようにしてください。

📖 ポイント

Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XP環境へインストールする場合、システム設定の変更を行える権限を持つユーザー ID(Administrator・パソコンの管理者等)でログオンしてください。システムの変更を行えないユーザー IDでは、インストール作業は行えません。

Windows NT 4.0環境の場合ではInternet Explorer 4.0以上が必要です。

Windows NT 4.0環境では、サービスパック5以降をあらかじめインストールしておいてください。

Windows 2000環境では、サービスパック1以降をあらかじめインストールしておいてください。

DVStorm-RT専用アプリケーションの動作には、QuickTime 4以降のインストールが必須です。

QuickTime 4より古いバージョンをご使用の場合は、DVStorm-RT専用アプリケーションのインストールを行う前に、必ずアンインストールしてください。

SoftXplodeは、Windows NT 4.0環境ではご使用いただけません。Windows 98 SE/Windows Me/Windows 2000/Windows XP環境でご使用いただく場合は、解像度1024x768 ドット 32ビットTrue Color以上の環境が必要です。

SoftXplodeはDVXPLODE Professional、DVXPLODE、DVXPLODE fx、Rexfxとの併用はできません。

Premiere Edit プラグインを使用する場合には、Adobe Premiere 5.1c(Premiereのバージョンがそれ以前のものの場合、アップデートを行ってください)もしくは Premiere 6.0をあらかじめインストールしておく必要があります。

1-1. ドライバのインストール(Windows 98 SE の場合)

Windows 98 SE 環境では、ボードを装着してパソコンを起動すると、ハードウェアが認識され自動的にドライバのインストールが開始されます。

- 1 Windows 98 SE を起動してください。
[新しいハードウェアの検出ウィザード]が表示されます。

- 2 『DVStorm-RT Driver & Application CD』を CD-ROM ドライブにセットし、[次へ]をクリックしてください。
ここでは CD-ROM ドライブを D: ドライブとして説明しています。



- 3 [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)]にチェックを付け、[次へ]をクリックしてください。



- 4 [検索場所の指定]をチェックし、[参照]をクリックしてください。
それ以外のチェックは外してください。



- 5 CD-ROM をセットしたドライブを選択し、[Driver]フォルダを選択して[OK]をクリックしてください。
商品構成の変更、バージョンアップ等によりボリュームラベル名やフォルダ構成が画面と異なる場合があります。



- 6 ファイルのコピー元が[D:¥Driver]となっていることを確認し、[次へ]をクリックしてください。

ここではCD-ROMドライブをD:ドライブとして説明していますので、[D:¥Driver]になっていますが、たとえばCD-ROMドライブがQ:ドライブの場合には、[Q:¥Driver]となります。



- 7 [次へ]をクリックしてください。

表示内容が[DVStorm-RT]になっていない場合は、[戻る]をクリックし、手順4からやり直してください。

ドライバのコピーを開始します。

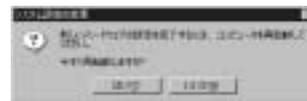


- 8 [完了]をクリックしてください。



- 9 設定を有効にするためにコンピュータの再起動を要求しますので、[はい]をクリックしてください。

コンピュータを再起動します。



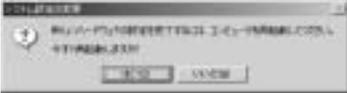
以上でWindows 98 SE環境へのドライバのインストールは終了です。引き続きアプリケーションのインストール(p.9~参照)を行ってください。

1-2. ドライバのインストール(Windows Meの場合)

Windows Me環境では、ボードを装着してパソコンを起動すると、ハードウェアが認識され自動的にドライバのインストールが開始されます。

- 1 Windows Meを起動してください。
[新しいハードウェアの検出ウィザード]が表示されます。
- 2 『DVStorm-RT Driver & Application CD』をCD-ROMドライブにセットしてください。
ここではCD-ROMドライブをD:ドライブとして説明しています。
- 3 [適切なドライバを自動的に検索する(推奨)]に
チェックを付け、[次へ]をクリックしてください。
ドライバの場所を検索します。

- 4 [完了]をクリックしてください。

- 5 設定を有効にするためにコンピュータの再起動
を要求してきますので、[はい]をクリックして
ください。
コンピュータを再起動します。


以上でWindows Me環境へのドライバのインストールは終了です。引き続きアプリケーションのインストール(p.9~参照)を行ってください。

1-3. ドライバのインストール(Windows 2000の場合)

Windows 2000環境では、ボードを装着してパソコンを起動すると、ハードウェアが認識され自動的にドライバのインストールが開始されます。

- 1 Windows 2000を起動してください。
[新しいハードウェアの検出ウィザード]が表示されます。

- 2 『DVStorm-RT Driver & Application CD』を
CD-ROMドライブにセットし、[次へ]をクリック
してください。

ここではCD-ROMドライブをD:ドライブとして説明しています。



- 3 [デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)]
にチェックを付け、[次へ]をクリックしてく
ださい。



- 4 [CD-ROM ドライブ]をチェックし、[次へ]をク
リックしてください。

それ以外のチェックは外してください。

ドライバを検索します。



- 5 [次へ]をクリックしてください。



- 6 [デジタル署名が見つかりませんでした]というダイアログが表示されますが、[はい]をクリックしてください。



📖 ポイント

[デジタル署名が見つかりませんでした]というダイアログが表示された時に[はい]が表示されない場合は、以下の手順でドライバ署名のオプションを変更してください。

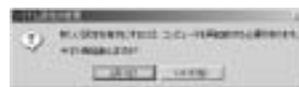


1. コントロールパネルの[システム]をダブルクリックします。
2. [ハードウェア]タブにある[ドライバの署名]をクリックします。
3. [ファイルの署名の確認]を[警告]に変更し、[OK]をクリックします。
ドライバのインストール後は、設定を元に戻してください。

- 7 [完了]をクリックしてください。



- 8 設定を有効にするためにコンピュータの再起動を要求してきますので、[はい]をクリックしてください。



コンピュータを再起動します。

以上でWindows 2000環境へのドライバのインストールは終了です。引き続きアプリケーションのインストール(p.9~参照)を行ってください。

1-4. ドライバのインストール(Windows XPの場合)

Windows XP環境では、ボードを装着してパソコンを起動すると、ハードウェアが認識され自動的にドライバのインストールが開始されます。

- 1 Windows XPを起動してください。
[新しいハードウェアの検出ウィザード]が表示されます。

- 2 『DVStorm-RT Driver & Application CD』をCD-ROMドライブにセットします。[ソフトウェアを自動的にインストールする(詳細)]を選択し、[次へ]をクリックしてください。

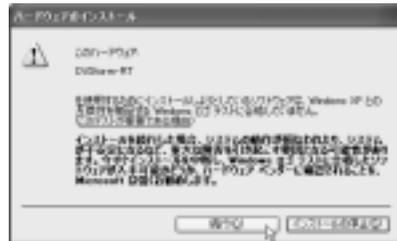
ここではCD-ROMドライブをD:ドライブとして説明しています。



- 3 [続行]をクリックしてください。

ドライバを検索します。

ドライバのコピー中に、ドライバの場所を確認する画面が表示される場合があります。この場合、再度[D:¥Driver]を指定してください。



- 4 [完了]をクリックしてください。



- 5 設定を有効にするためコンピュータの再起動を要求しますので、[はい]をクリックしてください。

コンピュータを再起動します。



以上でWindows XP環境へのドライバのインストールは終了です。引き続きアプリケーションのインストール(p.9~参照)を行ってください。

1-5. アプリケーションの一括インストール

DVStorm-RTのアプリケーションをインストールします。各対応OSともほぼ同じ手順でインストールを行います(SoftXplodeはWindows NT 4.0非対応)。ここではWindows 98 SE環境へのインストールを例に説明します。Windows NT 4.0環境でご使用の場合、ドライバのインストールはアプリケーションのインストールと同時にいきます。

Premiere Edit プラグインを使用する場合、Adobe Premiere 5.1cにアップデートされたPremiereもしくはPremiere 6.0があらかじめインストールされている必要があります。『setupmgr.exe』を実行した場合、自動的に各々のアプリケーションのセットアッププログラムが起動します。すべてのインストールが完了するまでは、『DVStorm-RT Driver & Application CD』をCD-ROMドライブより取り出さないでください。

インストール作業を開始する前に、現在起動しているすべてのアプリケーションや常駐ソフトウェアを終了してください。

Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XP環境へインストールする場合は、システム設定の変更を行える資格を持つユーザーID (Administrator、コンピュータの管理者等)でログオンしてください。

- 1 『DVStorm-RT Driver & Application CD』をCD-ROMドライブにセットしてください。

ここではCD-ROMドライブをD:ドライブとして説明しています。

- 2 [スタート]メニューから[プログラム]-[エクスプローラ]と進んで、『エクスプローラ』を起動してください。

📖 ポイント

Windows Me/Windows 2000環境では、[プログラム] - [アクセサリ] - [エクスプローラ]と進んで、『エクスプローラ』を起動します。

Windows XP環境では、[スタート]メニューから[マイコンピュータ]を選択します。

- 3 CD-ROMを挿入したドライブ(D:ドライブ)を選択して開いてください。

- 4 [setupmgr.exe]をダブルクリックしてください。

インストール作業についてのダイアログが表示されます。



- 5 画面の指示にしたがってインストールを行ってください。インストール時に表示されるメッセージについては次頁以降のアプリケーションの個別インストールをご覧ください。

📖 ポイント

すべてのインストールが完了するまでは、右図のウィンドウを絶対に閉じないでください。



1-6. 専用アプリケーションのインストール

DVStorm-RT 専用アプリケーションをインストールします。Windows NT 4.0 環境でご使用の場合、ここでアプリケーションのインストールと同時にドライバのインストールも行います。Premiere Edit プラグインを使用する場合、Adobe Premiere 5.1c にアップデートされた Premiere もしくは Premiere 6.0 があらかじめインストールされている必要があります。『setupmgr.exe』からインストールしている場合は、手順 1 ~ 4 は必要ありません。

インストール作業を開始する前に、現在起動しているすべてのアプリケーションや常駐ソフトウェアを終了してください。いずれの対応 OS 環境でお使いの場合でも、ここでドライバのインストールが必要です。

- 1 『DVStorm-RT Driver & Application CD』を CD-ROM ドライブにセットしてください。
ここでは CD-ROM ドライブを D: ドライブとして説明しています。

- 2 [スタート]メニューから[プログラム]-[エクスプローラ]と進んで、『エクスプローラ』を起動してください。

Windows Me/Windows 2000 環境では、[プログラム]-[アクセサリ]-[エクスプローラ]と進んで、『エクスプローラ』を起動します。

Windows XP 環境では、[スタート]メニューから『マイコンピュータ』を選択します。

- 3 CD-ROM を挿入したドライブ(D: ドライブ)を選択して開いてください。

- 4 [DVStorm]フォルダ内の[Setup.exe]をダブルクリックしてください。

インストール作業についてのダイアログが表示されます。



- 5 [次へ]をクリックしてください。



- 6 ビデオ信号の種類を選択し、[次へ]をクリックしてください。

日本国内で使用する場合、通常は[NTSC]を選択します。



- 7 [次へ]をクリックしてください。
インストール先のフォルダを変更する場合は、
[参照]をクリックし、フォルダを指定してくだ
さい。



- 8 インストールオプションを選択後、[次へ] をク
リックしてください。
初回インストール時は、[ドライバ]のチェックは外さないでくだ
さい。使用しているOSに関わらず、[ドライバ]のチェックは外さない
でください。
バージョンアップ等でドライバのアップデートを行う場合は、[ドラ
イバ]にチェックを付けてください。



📖 ポイント

Premiere Edit プラグインをインストールする場合には「Premiere 5.1c」もしくは「Premiere 6.0」をあらかじめインストールしておいてください。アプリケーションのインストール後に「Premiere」のインストールを行った場合は、専用アプリケーションのインストールを再度行ってください。

- 9 DVStorm-RTのアイコンを登録するフォルダを選択
後、[次へ] クリックしてください。



- 10 [次へ]をクリックしてください。
ファイルのコピーが開始されます。



- 11 [はい、今すぐコンピュータを再起動します]を
選択し、[完了]をクリックしてください。
コンピュータを再起動します。
CD-ROM は取り出さないでください。



1-7. QuickTime のインストール

QuickTime をインストールします。QuickTime 4 より古いバージョンをご使用の場合は、DVStorm-RT専用アプリケーションのインストールを行う前に、必ずアンインストールしてください。『setupmgr.exe』からインストールしている場合は、手順1～4は必要ありません。

インストール作業を開始する前に、現在起動しているすべてのアプリケーションや常駐ソフトウェアを終了してください。

DVStorm-RT 専用アプリケーションの動作には、QuickTime 4以降が必要です。

- 1 『DVStorm-RT Driver & Application CD』をCD-ROMドライブにセットしてください。
ここではCD-ROMドライブをD:ドライブとして説明しています。
- 2 [スタート]メニューから[プログラム]-[エクスプローラ]と進んで、『エクスプローラ』を起動してください。

Windows Me/Windows 2000環境では、[プログラム]-[アクセサリ]-[エクスプローラ]と進んで、『エクスプローラ』を起動します。

Windows XP環境では、[スタート]メニューから『マイコンピュータ』を選択します。

- 3 CD-ROMを挿入したドライブ(D:ドライブ)を選択して開いてください。

- 4 QuickTime フォルダ内の[QuickTimeInstaller.exe]をダブルクリックしてください。

- 5 QuickTime 5のセットアップ画面が起動します。

[次へ]をクリックし、画面の内容に従ってインストールしてください。

QuickTime 4をすでにインストールしている場合は、[キャンセル]をクリックしてください。



[次へ]をクリックします。



内容を確認し、[同意します]をクリックします。



インストール先ディレクトリを指定し、[次へ]をクリックします。



[基本的なインストール]を選択し、[次へ]をクリックします。



アイコンを登録するフォルダを指定し、[次へ]をクリックします。



Web ブラウザのプラグインをインストールするディレクトリを指定し、[次へ]をクリックします。



インターネットの接続速度を選択し、[次へ]をクリックします。



ユーザー登録番号は入力せず、[次へ]をクリックします。



セットアップは完了です。[閉じる]をクリックします。

1-8. Windows Media 関連のインストール

Windows Media 関連のインストールを行います。『setupmgr.exe』からインストールしている場合は、手順1～4は必要ありません。

インストール作業を開始する前に、現在起動しているすべてのアプリケーションや常駐ソフトウェアを終了してください。

- 1 『DVStorm-RT Driver & Application CD』を CD-ROM ドライブにセットしてください。
ここでは CD-ROM ドライブを D: ドライブとして説明しています。
- 2 [スタート]メニューから[プログラム]-[エクスプローラ]と進んで、『エクスプローラ』を起動してください。
Windows Me/Windows 2000 環境では、[プログラム]-[アクセサリ]-[エクスプローラ]と進んで、『エクスプローラ』を起動します。
Windows XP 環境では、[スタート]メニューから『マイコンピュータ』を選択します。
- 3 CD-ROM を挿入したドライブ(D: ドライブ)を選択して開いてください。
- 4 お使いの環境に Windows Media がインストールされていない場合には、Windows Media フォルダ内の [mpfull.exe]、[WMFAudioRedist.exe]、[WMFRedist.exe] をダブルクリックしてください。
- 5 Windows Media 関連のセットアッププログラムが起動しますのでメッセージにしたがって、インストールを行ってください。



1-9. MPEG ソフトエンコーダのインストール

MPEG ソフトエンコーダのインストールを行います。『setupmgr.exe』からインストールしている場合は、手順1～4は必要ありません。

インストール作業を開始する前に、現在起動しているすべてのアプリケーションや常駐ソフトウェアを終了してください。

- 1 『DVStorm-RT Driver & Application CD』を CD-ROM ドライブにセットしてください。
ここでは CD-ROM ドライブを D: ドライブとして説明しています。
- 2 [スタート]メニューから[プログラム]-[エクスプローラ]と進んで、『エクスプローラ』を起動してください。
Windows Me/Windows 2000 環境では、[プログラム]-[アクセサリ]-[エクスプローラ]と進んで、『エクスプローラ』を起動します。
Windows XP 環境では、[スタート]メニューから『マイコンピュータ』を選択します。
- 3 CD-ROM を挿入したドライブ(D: ドライブ)を選択して開いてください。
- 4 Mpgswenc フォルダ内の [Setup.exe] をダブルクリックしてください。
インストール作業についてのダイアログが表示されます。

- 5 [次へ] クリックしてください。



- 6 [StormEdit]にチェックがついていることを確認し、[次へ]をクリックしてください。

Premiere をインストールしている場合は、
[Premiere]にチェックがついていることを確認してください。



- 7 [次へ]をクリックしてください。
ファイルのコピーが開始されます。



- 8 セットアップ完了ウィンドウが表示されます。
[リリースノートを表示する]にチェックをつけ、
[完了]をクリックしてください。

リリースノートにはマニュアル等に記載されていない事項などが記載されていますので、インストール時には必ずお読みください。



1-10. MEDIACRUISE のインストール

MEDIACRUISEのインストールを行います。DVStorm-RTのセットアップをあらかじめ完了しておく必要があります。『setupmgr.exe』からインストールしている場合は、手順1～4は必要ありません。

インストール作業を開始する前に、現在起動しているすべてのアプリケーションや常駐ソフトウェアを終了してください。
Windows NT 4.0の場合は使用できません。

- 1 『DVStorm-RT Driver & Application CD』をCD-ROMドライブにセットしてください。
ここではCD-ROMドライブをD:ドライブとして説明しています。
- 2 [スタート]メニューから[プログラム]-[エクスプローラ]と進んで、『エクスプローラ』を起動してください。
Windows Me/Windows 2000環境では、[プログラム]-[アクセサリ]-[エクスプローラ]と進んで、『エクスプローラ』を起動します。
Windows XP環境では、[スタート]メニューから『マイコンピュータ』を選択します。
- 3 CD-ROMを挿入したドライブ(D:ドライブ)を選択して開いてください。
- 4 MEDIACRUISEフォルダ内の[Setup.exe]をダブルクリックしてください。
インストール作業についてのダイアログが表示されます。
- 5 [次へ]をクリックしてください。



- 6 [次へ]をクリックしてください。
インストール先のフォルダを変更する場合は、
[参照]をクリックし、フォルダを指定してください。



- 7 MEDIACRUISEに関連付けを行うアイテムを選択してください。
ファイルのコピーが開始されます。



ディスク、オーディオファイルおよびビデオファイルのMEDIACRUISE への関連付けを選択します。次の設定画面に移動するには、[次へ]をクリックしてください。

選択可能な設定項目は、お使いの環境により異なります。



- 8 MEDIACRUISEのアイコンを登録するフォルダを選択し、[次へ]をクリックしてください。



- 9 必要なオプションを選択し、[次へ]をクリックしてください

選択するオプションにチェックを付けてください。



ポイント

Readme.txt には、マニュアルに記載されていない事項が記載されていますので、インストール時に必ずお読みください。

- 10 [完了]をクリックしてください。



1-11. SoftXplode のインストール

SoftXplodeのインストールを行います。インストール前にプラグインを追加する編集アプリケーションのインストールをあらかじめ行っておく必要があります。

DVXPLODE Professional、DVXPLODE、DVXPLODE fx および Rex fx をご使用される場合は、SoftXplode のインストールをキャンセルしてください。『setupmgr.exe』からインストールしている場合は、手順1～4は必要ありません。

インストール作業を開始する前に、現在起動しているすべてのアプリケーションや常駐ソフトウェアを終了してください。

- 1 『DVStorm-RT Driver & Application CD』をCD-ROMドライブにセットしてください。
ここではCD-ROMドライブをD:ドライブとして説明しています。
- 2 [スタート]メニューから[プログラム]-[エクスプローラ]と進んで、『エクスプローラ』を起動してください。
Windows Me/Windows 2000 環境では、[プログラム]-[アクセサリ]-[エクスプローラ]と進んで、『エクスプローラ』を起動します。
Windows XP 環境では、[スタート]メニューから『マイコンピュータ』を選択します。
- 3 CD-ROMを挿入したドライブ(D:ドライブ)を選択して開いてください。
- 4 Xplode フォルダ内の[Setup.exe]をダブルクリックしてください。
インストール作業についてのダイアログが表示されます。

- 5 [次へ] クリックしてください。



- 6 [次へ]をクリックしてください。

SoftXplode を使用するビデオ編集アプリケーションのチェックボックスにチェックをつけてください。

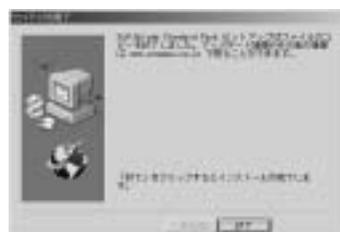
該当する編集アプリケーションがインストールされていない場合は、チェックできません。

インストール先のフォルダを変更する場合は、[参照]をクリックし、フォルダを指定してください。

[参照]をクリックし、インストールするフォルダを選択するか、フォルダ名を直接入力してください。



- 7 セットアップ完了ウィンドウが表示されますので、[終了]をクリックしてください。



第2章

DVStorm-RT

MEDIACRUISE を使う

この章では、アプリケーション『MEDIACRUISE』を使用したAVI形式でのリアルタイムキャプチャと作成されたファイルの再生方法を説明します。本機能は、Windows NT 4.0環境ではご使用いただけません。

・MEDIACRUISE での録画・再生

1 MEDIACRUISE での録画・再生

1-1.VIDEO モードにする

MEDIACRUISE を VIDEO モードにする手順について説明します。VIDEO モードは、VIDEO PLAYER モード、VIDEO RECORDER モードに分かれており、映像に関連する、さまざまな用途に対応しています。また、MEDIACRUISE 対応の VIDEO 製品により独自の機能のモードが追加されます。

- 1 [スタート]メニューから[プログラム] [Canopus MEDIACRUISE]と進んで『MEDIACRUISE』を選択します。

MEDIACRUISE が起動します。

- 2 メインコントローラのVIDEOボタンをクリックしてください。

MEDIACRUISE がVIDEO モードになります。



- 3 使用するモードのタブをクリックします。

VIDEO PLAYER タブをクリックしたときは、VIDEO PLAYER モードになります。

VIDEO RECORDER タブをクリックしたときは、VIDEO RECORDER モードになります。



1-2. キャプチャフォーマットを変更する

キャプチャフォーマットを変更(プラグインの切り替え)する手順について説明します。
プラグインの切り替えによりAVIのキャプチャを行うことができます。

- 1 『MEDIACRUISE』を起動します。
- 2 メインコントローラ上で右クリックし、メニューから[プラグイン]を選択してください。
をクリックし、メニューを移動させます。



- 3 キャプチャを行う形式により[Video Recorder]から[Video For Windows]を選択してください。
[Video For Windows]を選択した場合は、AVI形式のキャプチャが行えます。



- 4 [OK]をクリックします。



1-3.VIDEO PLAYER タブのメニュー

VIDEO PLAYER タブをクリックするとVIDEO PLAYER モードになります。VIDEO PLAYER モードは、AVIやMPEG1、MPEG2などの様々なビデオファイルを再生するモードです。VIDEO PLAYERモードのサブコントローラには、ビデオファイルの再生を便利に行うことができる様々な機能が用意されています。再生するファイル形式や他の再生プラグインにより、使用できるボタンや機能が異なります。

VIDEO PLAYER モードでのメインコントローラの機能



再生ボタン

ファイルの再生を開始します。

停止ボタン

ファイルの再生を停止します。

ポーズボタン

再生中に押すと、ポーズ状態になり、映像表示を静止させます。

早戻しボタン

再生時に使用します。押すごとに、1秒分ずつ前に戻ります。押し続けると、早戻しを行います。ポーズ状態にしてから使用すると便利です。また、このボタンの上で右クリックすると、10～120秒のメニューが出ます。メニューから数値を選択すると、その時間だけ前にスキップします。

早送りボタン

再生時に使用します。押すごとに、1秒分ずつ先に進みます。押し続けると、早送りをを行います。ポーズ状態にしてから使用すると便利です。また、このボタンの上で右クリックすると、10～120秒のメニューが出ます。メニューから数値を選択すると、その時間だけ先にスキップします。

前ボタン

アルバム再生時に前のファイルに移動します。単独のファイルの場合は、ファイルの先頭に移動します。

次ボタン

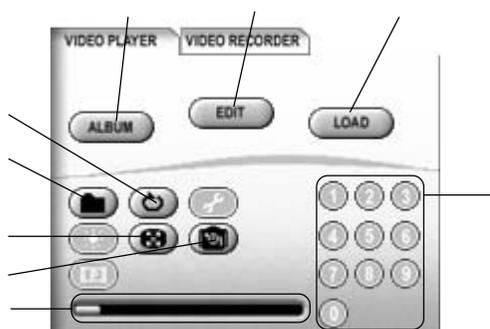
アルバム再生時に次のファイルに移動します。単独のファイルの場合は、ファイルの最終に移動します。

ポイント



再生時に、早戻しおよび早送りボタン上で右クリックすると、一定時間をスキップさせるためのポップアップメニューが表示されます。

VIDEO PLAYER モードでのサブコントローラの機能



ALBUMボタン

アルバムモードに移行します。ディスプレイの、[ALBUM]ライトが点灯します。もう一度クリックすると、解除できます。

EDITボタン

アルバム情報を編集するウィンドウを開きます。

LOADボタン

登録したアルバムを読み込みます。

ファイルボタン

再生したいファイルを選択するウィンドウを開きます。

リピートボタン

繰り返し再生を行います。通常再生時には、シングルリピートとリピート解除、アルバム再生時には、シングルリピートとアルバムリピート、リピート解除の順に切り替わります。

サイズボタン

表示サイズの指定や、縦横比の固定、フルスクリーン表示などの指定を行います。ディスプレイにメニューが表示されますので、設定したい項目を選択してください。

静止画キャプチャボタン

表示されている画像をキャプチャして静止画として保存します。

スライダ

ビデオ再生中にスライダを移動すると、任意の位置に移動することができます。

テンキー

アルバム再生時に、再生したい映像番号を直接入力できます。

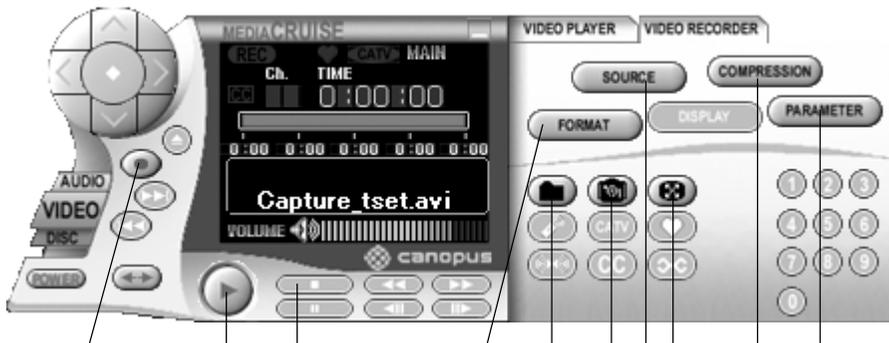
1-4.VIDEO RECORDER タブのメニュー

VIDEO RECORDER タブをクリックするとVIDEO RECORDER モードになります。VIDEO RECORDER モードは、当社の対応キャプチャ製品やVideo for Windows 規格・DirectShow 規格に準拠したビデオキャプチャボードが必要です。ここでは、DVStorm-RTでAVI キャプチャを行う場合に使用できる機能や設定について説明します。

ポイント

キャプチャ形式の変更は、プラグインの切り替えにより行えます。

VIDEO RECORDER モードでのメイン・サブコントローラの機能



レコードボタン

録画を開始します。

再生ボタン

録画したファイルの再生を行います。

停止ボタン

再生・録画を停止します。

ビデオフォーマット設定ボタン

録画時のビデオフォーマットを設定するウィンドウを開きます。

ビデオソース設定ボタン

録画時のビデオソースを設定するウィンドウを開きます。

圧縮形式設定ボタン

ビデオコーデックの選択および圧縮品質を設定するウィンドウを開きます。

パラメータボタン

録画時のパラメータを設定するウィンドウを開きます。

ファイルボタン

録画するファイルを設定するウィンドウを開きます。録画するフォーマットによりファイルの拡張子が変わります。

サイズボタン

表示サイズの指定や、縦横比の固定、フルスクリーン表示などの指定を行います。ディスプレイにメニューが表示されますので、設定したい項目を選択してください。

静止画キャプチャボタン

表示されている画像をキャプチャして静止画として保存します。

VIDEO RECORDER モードで使用する設定メニューについて

ビデオフォーマット設定ボタン・ビデオソース設定ボタン・パラメータボタンをクリックすると[キャプチャパラメータの設定]ウィンドウが表示されます。[キャプチャパラメータの設定]には「ビデオ」、「ビデオの圧縮」、「ビデオフォーマットの設定」、「キャプチャパラメータの設定」が有ります。それぞれの設定ウィンドウについて説明します。パラメータの設定後、[OK]をクリックすると設定が反映されます。また、[デフォルト](設定のない画面も有り)をクリックすると初期設定に戻ります。



ビデオ

ビデオソースの入力に関する設定ウィンドウです。設定項目は次のとおりです。



明るさ/コントラスト/色合い/色の濃さ/シャープネス
入力されているビデオソースの画質を調整します。

アナログ入力

ビデオソースの入力系統を選択します。

Storm Bay(装着時のみ選択可)

Storm Bay 装着時のビデオソースの入力系統を選択します。

ビデオの圧縮

ビデオコーデックおよび圧縮品質の設定ウィンドウです。設定項目は次のとおりです。



圧縮プログラム

ビデオコーデックを選択します。

圧縮の品質

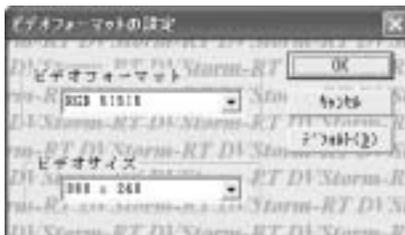
圧縮の品質を選択します。数値が大きいほど画質はよくなりますが、データ量が増します。選択した圧縮プログラムにより選択できないものもあります。

キーフレーム(チェック時のみ選択可)

基準となるフレームの出現率を設定します。選択した圧縮プログラムにより選択できないものもあります。

ビデオフォーマットの設定

ビデオのフォーマットおよびサイズの設定ウィンドウです。設定項目は次のとおりです。



ビデオフォーマット

ビデオフォーマットを選択します。

ビデオサイズ

ビデオサイズを選択します。数値が大きいほどデータ量が増します。

キャプチャパラメータの設定-ビデオタブ-

キャプチャ時のビデオパラメータ設定ウィンドウです。設定項目は次のとおりです。



1秒あたりのフレーム数

1秒あたりのフレーム数を設定します。数値が大きいほどデータ量が増します。

時間

キャプチャする時間に制限を設ける場合は、[キャプチャの時間制限]にチェックを付け制限時間を設定します。

オーディオのキャプチャ

オーディオのキャプチャを行う場合は、チェックを付けます。オーディオに関する設定は、キャプチャパラメータの設定の[オーディオ]タブで行います。

キャプチャパラメータの設定-オーディオタブ-

キャプチャ時のオーディオパラメータ設定ウィンドウです。設定項目は次のとおりです。



周波数

オーディオのサンプリング周波数(標準化周波数)を選択します。

チャンネル

モノラルもしくはステレオを選択します。

ビットレート

ビット数を選択します。

1-5. 録画する

録画ソースに接続した機器の映像をAVIファイル形式で録画する手順を説明します。

- 1 [スタート]メニューから[プログラム] [Canopus MEDIACRUISE]と進んで『MEDIACRUISE』を選択してください。

MEDIACRUISE が起動します。

[VIDEO]ボタン-[VIDEO RECORDER]タブの順に選択します。

- 2 メインコントローラ上で右クリックし、メニューから[プラグイン]を選択してください。
をクリックし、メニューを移動させます。



- 3 [Video Recorder]から[Video For Windows]を選択し、[OK]をクリックしてください。



- 4 ファイルボタンをクリックしてください。
[名前を付けて保存]ウィンドウが開きます。



- 5 データの保存位置を選択し、[ファイル名]のテキストボックスにこれから録画するデータの名前を入力します。入力後、[保存]をクリックしてください。

録画ファイルの保存先を変更できます。



- 6 [SOURCE]ボタンをクリックしてください。
[ビデオ]ウィンドウが開きます。ビデオソースの入力に関するパラメータを設定します。設定後、[OK]をクリックします。



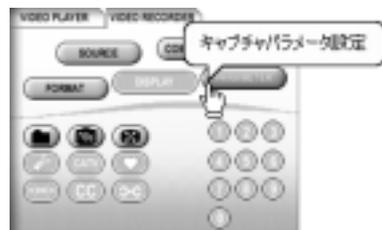
- 7 [COMPRESSION]ボタンをクリックしてください。
[ビデオの圧縮]ウィンドウが開きます。コーデックおよび圧縮率に関するパラメータを設定します。設定後、[OK]をクリックします。



- 8 [FORMAT]ボタンをクリックしてください。
[ビデオフォーマットの設定]ウィンドウが開きます。フォーマットおよびビデオサイズに関するパラメータを設定します。設定後、[OK]をクリックします。



- 9 [PARAMETER]ボタンをクリックしてください。
[キャプチャパラメータの設定]ウィンドウが開きます。ビデオおよびオーディオのキャプチャパラメータを設定します。設定後、[OK]をクリックします。



- 10 レコードボタンをクリックしてください。
録画を開始します。



録画を終了する場合は、停止ボタンをクリックしてください。



1-6. 再生する

録画したAVIファイルを再生する手順を説明します。

- 1 [スタート]メニューから[プログラム] [Canopus MEDIACRUISE]と進んで『MEDIACRUISE』を選択してください。

MEDIACRUISE が起動します。

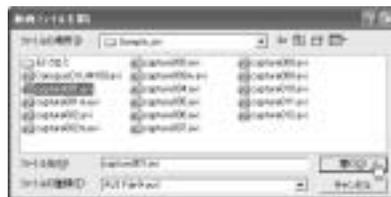
[VIDEO]ボタン-[VIDEO PLAYER]タブの順に選択します。

- 2 ファイルボタンをクリックしてください。
[動画ファイルを開く]ウィンドウが開きます。



- 3 再生するファイルを選択し、[開く]をクリックしてください。

ファイルの再生を開始します。



再生を途中で終了する場合は、停止ボタンをクリックします。他のファイルを再生する場合は、手順2、3を繰り返してください。



停止したファイルの再生を行う場合は、再生ボタンをクリックします。



📖 ポイント

再生時に早送り / 早戻しボタン上で右クリックすると、ポップアップメニューが表示され、一定時間スキップすることができます。